

事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 年 月 日作成

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	北沢峠の公衆用トイレ運営費の支出。
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	北沢峠を訪れる登山者
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	登山者の利便性と環境保護を図る
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	山岳観光施設の充実を図り、登山者の満足度を向上する

(5) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:北沢峠トイレの利用者数	人
イ:	
ウ:	
(6) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:北沢峠を訪れる登山者数	人
イ:	
ウ:	
(7) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:北沢峠を訪れた登山者の内トイレを利用した登山者の割合	%
イ:トイレが快適に利用できたと感じた登山者の割合	%
ウ:	
(8) 上位成果指標 (結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:北沢峠を利用した登山者の満足度	%
イ:	

(2) 事業費 - 指標の推移

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間 事業 費 トータル コスト	財源内訳	国庫支出金 眞支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円	305	550	550	550	0	0
	事業費計 (A)		千円	305	550	550	550	0	0
	正規職員従事人數		人	1	1	1	1		
	延べ業務時間		時間	3	3	3	3		
	人件費計 (B)		千円	12	12	12	12	0	0
	(A)+(B)		千円	317	562	562	562	0	0
	活動指標		ア イ ウ	人					
	対象指標		ア イ ウ	人					
	成果指標		ア イ ウ	%					
	上位成果指標		ア イ	%					

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成15年伊那市の呼びかけに応じ、北沢峠に設置するトイレの維持管理費の半額を支出する事になった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？	高齢者を中心とした登山ブームにより、日帰り等を中心とした短期間の登山者の増加がある。
③ 事務事業に対する関係者（市民、事業対象者、議会等）からどんな意見・要望が寄せられているか？	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?		<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)		トイレの維持管理についての検討を行い、清掃員の経費削減を図った。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容		特になし。

事務事業名	北沢峠トイレ参画事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 登山客のニーズに応じた事業である事から結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 公衆トイレ事業の性質上、公が運営すべき事業であり、南アルプスを訪れる登山客のニーズに応じた市の観光施策事業でもある。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
有効性評価	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図・成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 対象(登山者)及び意図(公衆トイレの整備により環境保全と登山者の利便性の向上)が成果(市の観光振興施策)と結びついている事から、見直す余地はない。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 トイレの構造上、これ以上の向上は見込めない。
効率性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 登山者からの苦情が寄せられる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 登山者の利便性と環境保全を図る事業であることから、廃止出来ない。
公平性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 トイレの維持管理に必要最小限のコストである。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務の事業であり、最小の人員で対応していることから、削減の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス地域の環境保全と訪れた人の利便性向上を目的とした事業であり、特定の団体及び個人を対象としていない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性										
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)										
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)										
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)										
(2) 改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準										
	削減		維持	増加							
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>								
①	※ 廃止・休止の場合は記入不要										
②											
③											
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果										
①	成果優先度評価結果										
②	⑦										
③	コスト削減優先度評価結果										
	⑥										